



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 中野冷機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6411

URL <https://www.nakano-reiki.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山木 功

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長

(氏名) 小野 浩一 (TEL) 03 - 3455 - 1311

四半期報告書提出予定日 2024年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	8,660	0.7	956	46.3	968	45.7	669	49.4
2023年12月期第1四半期	8,600	3.0	653	50.1	664	46.5	448	38.4

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 1,079百万円(130.9%) 2023年12月期第1四半期 467百万円(△13.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第1四半期	133	96	—	—
2023年12月期第1四半期	89	39	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2024年12月期第1四半期	34,858		25,925		69.9		4,873	90
2023年12月期	35,359		26,777		71.5		5,056	98

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 24,360百万円 2023年12月期 25,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	—	0.00	—	381.00	381.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	167.00	167.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	33,200	0.6	2,349	△3.5	2,450	△3.4	1,661	△12.8	332	33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期 1 Q	5,068,000株	2023年12月期	5,068,000株
2024年12月期 1 Q	69,926株	2023年12月期	69,926株
2024年12月期 1 Q	4,998,074株	2023年12月期 1 Q	5,014,931株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進んでいることに加え、雇用と所得環境が改善していることで景気は緩やかな回復傾向が続いております。一方で、物価やサービス料金の高騰が継続しており、地政学リスクの複雑化に伴う海外経済の停滞や円安基調の進行に伴う日本経済への影響なども懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、インバウンド消費の回復や賃上げ浸透による一部消費の回復が進む一方、物価上昇に伴う個人消費の抑制も顕在化しております。また、光熱費や人件費の高騰に伴うコスト増加に加え、ネット販売を含めた他業態との競争も継続しており、厳しい経営環境が継続しております。

このような中、当社は新たに2026年度を最終年度とする「中期経営計画N-ExT 2026」をスタートさせ、「豊かな食生活を世界へ -そして未来へ-」を長期ビジョンに見据え、「冷やす」技術をもとに最良の製品・サービスを生み出し、顧客と共に新しい課題に取り組むことで社会に貢献することを行動基準として本計画を実行しております。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、小売り店向けの売上については、店舗改装や省エネ対策などによる改装投資が増加し、昨年の実績を上回りましたが、物流センター等の倉庫物件向け売上については、昨年の実績を下回りました。メンテナンス売上については、提案型のメンテナンス売上が堅調を維持し、昨年の実績を上回りました。

中国における売上については、コロナ後の経済活動再開が進んでいるものの、不動産不況や消費者・企業マインドの弱さを背景に商業施設や小売り店への投資抑制が昨年から継続しているため昨年の実績を下回りました。

ベトナムにおける売上については、2023年9月30日にベトナム現地法人を子会社化して以降、順調に売上を伸ばしています。

利益については、日本国内は原材料価格や光熱費の高騰が継続している状況となりましたが、改装需要の増加、コストダウン活動の推進、生産性の改善などにより増益となりました。中国においては、小売店の投資抑制がもたらしている影響により、昨年に引き続き営業損失となりました。ベトナムにおいては、利益を確保できる状況となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は86億60百万円(前年同期比59百万円、0.7%増)、経常利益は9億68百万円(前年同期比3億3百万円、45.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億69百万円(前年同期比2億21百万円、49.4%増)となりました。

「中期経営計画N-ExT 2026」に基づく事業別売上は次のとおりであります。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

事業区分	2023年売上高	構成比 (%)	2024年売上高	構成比 (%)	前年同期比 (%)
ショーケース・倉庫事業	7,047	81.9	6,983	80.6	△0.9
メンテナンス事業	1,133	13.2	1,245	14.4	9.9
海外事業	420	4.9	431	5.0	2.6
合計	8,600	100.0	8,660	100.0	0.7

「ショーケース・倉庫事業」は、ショーケース事業売上においては小売店の店舗改装投資が増加したこと、価格改定による効果などにより昨年の実績を上回りましたが、物流センター等の倉庫事業については、昨年の実績を下回りました。その結果、前年同期比0.9%減となりました。

「メンテナンス事業」は、継続的に提案メンテナンス等を実施しており、需要を掘り起こした結果、前年同期比9.9%増となりました。

「海外事業」は、中国においては、小売店の投資抑制が継続している影響により、昨年の実績を下回りましたが、ベトナムにおいては順調に売上を伸ばし、海外事業全体では前年同期比2.6%増となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

①日本

国内の売上高は、小売り店向けの売上については、店舗改装や省エネ対策などによる改装投資が増加し、昨年の実績を上回りましたが、物流センター等の倉庫物件向け売上については、昨年の実績を下回りました。メンテナンス売上については、提案型のメンテナンスと空調のメンテナンス売上が伸び、昨年の実績を上回りました。

その結果、82億32百万円(前年同期比51百万円、0.6%増)となり、営業利益は10億30百万円(前年同期比2億88百万円、38.9%増)となりました。

②中国

中国の売上高は、コロナ後の経済活動再開が進んでいるものの、不動産不況や消費者・企業マインドの弱さを背景に商業施設や小売り店への投資抑制が昨年から継続しているため、昨年の実績を下回りました。

利益についても受注量減少の他価格競争による利益率が低下したことにより営業損失となりました。

その結果、売上高は4億44百万円(前年同期比12百万円、2.6%減)となり、営業損失は79百万円(前年同期は85百万円の営業損失)となりました。

③ベトナム

ベトナムの売上高は、順調に売上が推移し、97百万円の売上を計上することができ、営業利益は4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は348億58百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億1百万円の減少となりました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は252億78百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億47百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が前連結会計年度末と比較して16億7百万円減少し、商品及び製品が3億3百万円減少、一方で受取手形、売掛金及び契約資産が1億97百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は95億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億45百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が3億18百万円増加、また定期預金(投資その他資産「その他」)が10億円増加したことなどによります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は55億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億68百万円の増加となりました。これは主に未払法人税等が3億49百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が3億35百万円増加、賞与引当金が1億92百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は33億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して18百万円の減少となりました。これは主に役員退職慰労未払金が57百万円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は259億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億51百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が12億61百万円減少したことなどによります。

この結果、自己資本比率は69.9%となり、前連結会計年度末と比較して1.6ポイントの減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年2月13日公表の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,106,514	15,499,095
受取手形、売掛金及び契約資産	5,312,942	5,510,563
電子記録債権	547,951	472,044
商品及び製品	1,347,654	1,044,528
仕掛品	571,253	549,812
原材料及び貯蔵品	1,855,286	1,915,203
その他	284,342	287,698
貸倒引当金	△695	△726
流動資産合計	27,025,249	25,278,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,563,428	5,667,479
減価償却累計額	△4,363,398	△4,476,881
建物及び構築物（純額）	1,200,030	1,190,598
機械装置及び運搬具	4,497,256	4,588,124
減価償却累計額	△3,631,998	△3,750,437
機械装置及び運搬具（純額）	865,257	837,687
土地	1,131,921	1,131,921
建設仮勘定	2,009	2,009
その他	952,786	977,277
減価償却累計額	△852,835	△867,812
その他（純額）	99,951	109,465
有形固定資産合計	3,299,170	3,271,681
無形固定資産		
のれん	23,254	21,879
土地使用権	220,392	231,607
その他	589,848	641,276
無形固定資産合計	833,495	894,764
投資その他の資産		
投資有価証券	3,314,485	3,633,198
繰延税金資産	671,588	567,253
その他	313,587	1,322,232
貸倒引当金	△97,847	△109,072
投資その他の資産合計	4,201,814	5,413,612
固定資産合計	8,334,480	9,580,058
資産合計	35,359,730	34,858,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,024,957	2,360,026
契約負債	567,605	582,677
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	682,718	729,156
未払法人税等	696,308	346,818
未払消費税等	298,947	248,472
賞与引当金	88,647	281,494
製品保証引当金	52,187	50,172
工事損失引当金	142,110	136,565
その他	366,582	553,144
流動負債合計	5,170,064	5,538,527
固定負債		
繰延税金負債	2,084	2,708
役員退職慰労未払金	87,526	30,000
役員株式給付引当金	320,566	344,983
退職給付に係る負債	2,486,742	2,467,880
資産除去債務	26,177	26,178
その他	489,510	522,182
固定負債合計	3,412,608	3,393,934
負債合計	8,582,673	8,932,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	22,875,612	21,614,469
自己株式	△436,014	△436,014
株主資本合計	23,784,306	22,523,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863,023	1,103,481
為替換算調整勘定	627,850	733,477
その他の包括利益累計額合計	1,490,873	1,836,958
非支配株主持分	1,501,876	1,565,694
純資産合計	26,777,057	25,925,816
負債純資産合計	35,359,730	34,858,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	8,600,840	8,660,712
売上原価	7,308,735	7,076,437
売上総利益	1,292,105	1,584,275
販売費及び一般管理費	638,570	628,153
営業利益	653,534	956,121
営業外収益		
受取利息	11,142	9,645
為替差益	—	279
受取地代家賃	603	529
その他	3,636	3,843
営業外収益合計	15,381	14,298
営業外費用		
支払利息	1,704	1,766
為替差損	2,219	—
営業外費用合計	3,923	1,766
経常利益	664,992	968,652
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	6,500	—
固定資産売却益	—	348
特別利益合計	6,500	348
特別損失		
固定資産除却損	—	0
固定資産売却損	—	20
会員権解約損	—	2,476
特別損失合計	—	2,496
税金等調整前四半期純利益	671,492	966,504
法人税等	262,795	330,649
四半期純利益	408,697	635,854
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,577	△33,709
親会社株主に帰属する四半期純利益	448,275	669,564

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	408,697	635,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,290	240,457
為替換算調整勘定	41,441	203,154
その他の包括利益合計	58,732	443,611
四半期包括利益	467,430	1,079,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	487,161	1,015,649
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,731	63,817

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。